

質問回答

平成 26 年 6 月 23 日

「ミャンマー国州・地域拠点病院整備情報収集・確認調査」

(公告日:平成 26 年 6 月 11 日 / 番号: 140430) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通 番 号	当該頁項目	質問	回答
1	第 2 業務の目的・ 内容に関する事項 2 頁 5.(1)対象病院	「200 床以上の病院 50 病院程度を対象にアンケート調査」とありますが、この 50 病院は既に一覧となったものがあるのかどうか、あるとすればそれを示して頂くということが可能かどうか、ご教示頂けますでしょうか。	対象病院のみ記載した表はありませんが、ミャンマー保健省発表の Annual hospital statistics report, 2010-2011 年の Annex に記載されている、General hospital with specialist services に記載の病院、および、Specialist hospital のうち Women や Children Hospital 等、疾病に特化しない病院が対象の一覧になります。
2	第 2 業務の目的・ 内容に関する事項 3 頁 5.(2)現地調査 1	質問票のミャンマー語翻訳を考えておりますが、必要でしょうか。また、現時点で想定されている大よその分量と価格算定方法をご教示頂けますでしょうか。	質問票は英語を想定しています。分量は 5～6 ページを想定しており、コピー配布予定しています。必要費はコピー費用のみになります。
3	第 2 業務の目的・ 内容に関する事項 3 頁 5.(4)現地調査 2	現地調査 2 で実施する 10 程度の病院訪問に関し、国内移動費の金額の積み上げの目安をご教示頂けますでしょうか。	国内移動費に関しては別見積りとしてください。ミャンマー国内移動は車両・フライトを両方活用する想定です。フライトに関しては 4 名×片道 6 回を想定に積算してください(質問 12 の回答もご覧ください)。
4	第 2 1 頁目 2.(5)本調査に関 連する情報	2013 年 11 月から 2014 年 3 月まで実施された「ミャンマー国保健システムにかかる情報収集・確認調査」の報告書或いは調査結果も、本業務に有用と思われるが、プロポーザル作成時に提供していただくことは可能でしょう	必要に応じ、主管部担当より配布しますので、人間開発部保健第四課・小野(Tel:03-5226-8365)にご連絡ください。

		か?	
5	第2 2 頁目 3.実施の目的 4 行 目	1) 提案すべき「複数のオプション」には、技術協力プロジェクトなど資金協力以外の支援スキームも含まれる可能性もあると考えて良いでしょうか?	基本的に資金協力を念頭に置っていますが、他の支援スキームの活用も適宜提案ください。
6	第2 2 頁目 5. (1)対象病院	対象は保健省管轄下の病院に限るとの理解でよろしいでしょうか?	ご理解の通りです。
7	第2 2 頁目 5. (1)対象病院	州・地域拠点病院を対象とすることは本調査の前提条件であり、その理由や妥当性を検証する必要はないと理解してよろしいのでしょうか?	ご理解の通りです。
8	第2 2 頁目 5. (1)対象病院	2012 および 2013 年度に貴機構による無償資金協力の準備調査が実施されている病院(ヤンゴン総合病院、マンダレー総合病院、ロイコー総合病院、ラーショー総合病院など)も質問票調査の対象となるのでしょうか?	質問票によって得られる情報は保健省へも提供する予定です。保健省の政策立案にも活用するため、準備調査の実施如何にかかわらず質問票の対象となります。ただし、無償資金協力により施設・機材に関して大きな変更がありますので、病院毎に適宜短縮版での対応は想定しています。
9	第2 2 頁目 5. (1)対象病院	本調査の目的は「州・地域拠点病院」の現状等に関する調査ですが、2010-11 年度ミャンマー国病院統計において Specialist hospital 及び General hospital with specialist services と分類されている病院は 200 床以上であればすべて調査対象となるとの理解でよろしいでしょうか?	ミャンマー保健省発表の Annual hospital statistics report, 2010-2011 年の Annex に記載されている、General hospital with specialist services は対象とします。Specialist hospital に関しては Women や Children Hospital 等、疾病に特化しない病院は対象に含めます。 http://www.moh.gov.mm/file/Annual%20Hospital%20Statistics%20Report%202010-2011.pdf
10	第2 2 頁目 5. (1)対象病院	対象選定に際し、「200 床」については、公称病床 (sanctioned bed) 数との理解でよろしいでしょうか?	ご理解の通りです。

11	第 2 2 頁目 5.(3) 調査内容の 確認プロセス	ファイナル・レポート(案)は、ドラフトファイナル・レポートという理解でよろしいでしょうか？	ご理解の通りです。
12	第 2 2 頁目 6.(4) 現地調査 2	(3)における国内分析 1 において提案される調査対象病院の所在地によって国内交通費が大きく変動するものと思われませんが、別途見積りとはならないのでしょうか？	ご指摘の通り、別途見積もりといたします。(質問3の回答もご覧ください)。
13	第 2 4 頁目 7.成果品等 (5)フ ァイナル・レポート	電子版(CD-R)も必要でしょうか？ 必要な場合、CD-R の部数についても合わせてご教示ください。	CD-R4 部を提出いただきます。
14	第 2 業務の目的・ 内容に関する事項 6.業務の内容 (2) 現地調査 1	今回の調査は、現地調査 1 で保健省と質問票について協議しうえて、内容を変更し、保健省経由で対象施設に質問票を配布するという手法となっていますが、例えば現地調査前に保健省より質問票内容の許可を得て、各医療機関に配するなど、効率化を目指して手法を変更することは可能でしょうか。 また、質問票の回収に関しては、本調査で行うべきか、保健省が担当するのかどちらになりますでしょうか。	JICA も参团し保健省と質問票を協議する予定ですので、現地調査前の配布は想定しておりません。また回収に関しては、保健省の協力を得ながらも、本調査で行います。
15	第 2 業務の目的・ 内容に関する事項 7.成果品等 第 3 業務実施上の 条件 2.業務量の目途と 業務従事者の構成 (案)	(1) 質問票案、(2) インセプションレポートの締切が 8 月下旬となっております一方、P5 2.(2)に JICA からの参团は現地調査 1 に 2 名(8 月下旬、5 日程度)となっておりますが、JICA からのご参团される方は現地調査のどの時期での派遣を予定されていらっしゃるのでしょうか。 場合によっては調査時期を遅らせることは可能でしょうか。	JICA からの参团は現地調査の始めを想定しています。調査の派遣時期を大幅に遅らせることは現在のところ想定していません。

16	第 3 業務実施上の条件 4.現地再委託	「現地の機関・コンサルタントに再委託して実施することを認める場合がある」とされているが、現地の機関やコンサルタントの再委託を実施方法に取り入れた場合、現地コンサルタントにかかる経費(人件費、移動費、日当宿泊等)の計上は可能でしょうか。	現地コンサルタントに係る経費も計上ください。
17	第 3 業務実施上の条件 3.参考資料 (1)配布資料	直近の調査では、2013 年 10 月公示分の「ミャンマー保健システムに係る情報収集・確認調査」が最新の情報になりますが、この時の報告書の入手の手段を教えてください。	質問4の回答をご覧ください。

以上